

第362号



HYOGOニュース

公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会
〒651-0085 神戸市中央区八幡通4-1-38
TEL 078-271-0255 FAX 078-271-0256
E-mail info@hamt.or.jp

編集委員

小松敏也 / 小原 望 / 山崎美佳 / 橘 匡廣
井垣 歩 / 矢野美由紀 / 新田篤史 / 鳥居良貴

臨床検査情報センター

URL <http://www.hamt.or.jp>

今月号の内容

- 2020年新春セミナー および 新年交流会 開催される 1~2
- 《各部局報告》・第47回兵庫県医療職団体協議会合同研修会 開催される 2~3
- 《行事予定表》 4~5
- 《会員グルメ情報》・令和元年度 兵庫県精度管理調査報告会の開催について・第10回西播地区研修会のお知らせ・《求人情報》 6~7
- 令和元年度 臨時総会と講演会の開催について 8

2020年新春セミナー および 新年交流会 開催される

令和2年1月11日(土)神戸商工貿易センタービルにおいて、新春セミナーおよび新年交流会が開催されました。

第1部では「ISOはだれのために必要か?」と題し、樋口武史先生(彦根市立病院)に講演頂きました。会場には一般会員・賛助会員と理事を合わせて98名の参加を得て満員の状態でした。講演は「皆さんには、技師としての夢がありますか?」との問いに始まり、何かいつもの講演とは違う感を抱きました。気付けば案の定、配付資料もスライドも無く樋口先生のまさに「口演」のみにて行われる内容でした。その“夢”については、「市民・住民が健康で元気であること」と明言され、先ずはどうすれば夢は叶うのかについて、カナダの精神科医エリックバーンの言葉を引用し「過去と他人は変える事が出来ない」とした上で、現状の環境を「上司・部下を非難したり、悪者を作ったり」と分析し、自分が変わることの必要性が強調されました。自分を変えるための準備として正しい情報を自分から取りに行くこととし、2035年問題[※]から保健医療の3つのビジョンのうちの1つであるリーンヘルスケアの考え方に当てはめ、価値の高いサービスを低コストで提供すること、今あるルールを使ってより効果的にPatient Valueをあげることの重要性が講じられました。難しいようですが、国が求める臨床検査技師になることに集約され、現行の皆保険制度の行く末、溢れる医療情報の選択と共有、国民の健康意識改革などに臨床検査技師がどのように関わられるかが問われてい



真田会長



駒井総務部長



樋口先生



交流会



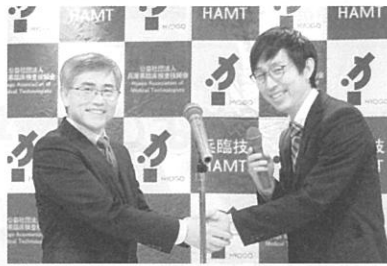
ると結論づけられました。

※2035年問題：団塊ジュニアが65歳以上となり、発生すると予測される諸問題の総称

それらのことを進める上でISOの考え方に則り土台を作り上げることが国民の健康維持に必要と理解しました。会場からは「自身のモチベーションの維持はどうすれば良いか」との質問があり、「自分自身の夢を持つこと」「幸せに暮らすこと」など助言され、今までに無い講演内容に思考を巡らせた1時間でした。

引き続き第2部、恒例の新年交流会が開催されました。同様に108名の参加を得て盛大に行われました。昨年は67名の参加でしたが、今年は更に大勢で新春にふさわしく賑やかな雰囲気の中、活発な意見交換が行われました。(文責：広報部)

交流会



各局局報告

組織

阪神・神戸地区合同施設責任者・連絡者会議開催される (1月11日)

1月11日兵臨技研修センターにおいて、阪神・神戸地区合同施設責任者・連絡者会議が開催されました。真田会長挨拶のあと、一昨年の「医療法等の一部を改正する法律」に伴う今年度の保健所監査の状況や標準作業書・作業日誌・試薬管理台帳等の要求状況について意見交換が行われました。併せて検査室外検査について、血液ガス・ウロペーパー(胃酸測定



含む)・皮膚科での真菌検査などの点検簿や操作マニュアルの整備の必要性や、特に今後の保険点数確保について情報を共有し活発な意見交換がされました。



第47回兵庫県医療職団体協議会合同研修会 開催される

1月19日(日)に兵庫県看護協会ハーモニーホールにて第47回兵庫県医療職団体協議会合同研修会が“東京オリンピック・パラリンピックを迎えて”をテーマに「スポーツ活動を通じて県民が豊かな生活を送っていただくために医療専門職として出来ること」をサブタイトルとして、臨床検査技師会、薬剤師会、看護協会、診療放射線技師会、栄養士会、歯科衛生士会、作業療法士会、介護支援専門員協会の8団体が参加し開催されました。



各医療職団体の代表者

第1部では「外傷予防と治療・スポーツ活動支援の取り組み」について各団体から発表がありました。兵庫技からは藤田泉先生(シスメックス㈱)により「アスリートのコンディション管理 -採血をしないヘモグロビン推定値の測定-」と題しヘモグロビン測定機アストリム(ASTRIM)を用いた体調の可視化によるコンディション維持について紹介しました。神戸マラソンを例に女性ランナーの6割が貧血であり、鉄分の摂取量が消費量を下回る状況をスポーツ貧血と言うことが紹介されました。同じく北島康介選手を育てた平井監督率いる東洋大学や日体大レスリング部、兵庫フットボールクラブ、京都橘高等学校サッカー部での活用事例も紹介され、採血をしないヘモグロビン推定値の測定の有用性を紹介することが出来ました。薬剤師会からは「アンチドーピング活動における取り組み」としてホットラインの開設、スポーツファーマシストが紹介されました。本テーマでも臨床検査が大きく関わっていることを知る事が出来ました。会員の皆様もこのように他職種の話聞き知見を広げて行かれてはどうか。



兵庫技真田会長(中央)



体験講座の様子

第2部では特別講演として「スポーツ外傷の予防と治療について」と題し、黒田良祐先生(神戸大学大学院整形外科学)が登壇されました。スポーツ外傷の“予防”については現状でも出来ておらず、重要であり今後の課題とした上で、野球肘・足捻挫・肩関節脱臼・膝(オスグット症)・膝蓋腱炎・腸脛靭帯炎・前十字靭帯損傷・半月板損傷・膝関節軟骨損傷などの治療について詳細な講演となりました。引き続き「スポーツ傷害に対する理学療法士の関わり方 ~治療と予防、コンディショニングの実際~」と題し体験講座が開催されました。スポーツ傷害の治療と予防はコンディショニングに関わり、ピークパフォーマンスの発揮に必要な全ての要因をある目的に向けて望ましい状況に整えることがパフォーマンスの向上や傷害の予防となることが紹介されました。写真のような簡単な体操で柔軟性が得られることが体験できました。(文責:広報部)

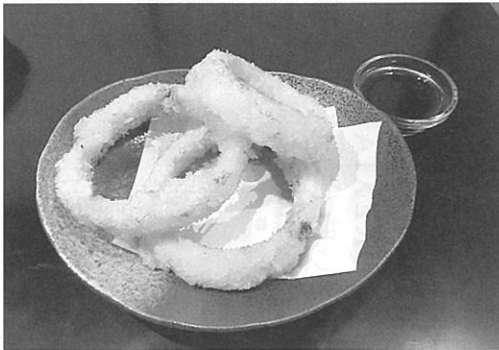


会員グルメ情報

数珠つなぎ

[37]

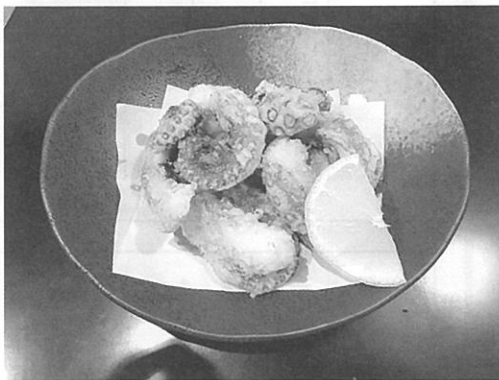
渡邊 一貴会員（県立淡路医療センター）



今回の数珠つなぎは、洲本バスセンターから歩いて3分ほどの場所にあるホルモン鍋が食べられるお店「海岸通りお富」を紹介します。

店内は落ち着いた雰囲気カウンター席、テーブル席、お座敷の個室、2階には宴会場があり、一人でも団体でも来店しやすくなっています。

ホルモン鍋を頼むと、熱々に煮えたホルモンと豆腐が入った鍋、一口大に切られた野菜が来ます。お店のおススメの食べ方は野菜を一気に入れるのではなく、先に玉ねぎを入れて、少しずつ野菜を入れながら食べるというそうです。そうすることにより野菜の水分でダシが薄くなりすぎず、淡路産タマネギの甘味が引き立つそうです。スープは見た目が赤くとても辛そうに見えますが、辛い物が苦手な私でも平気な辛さで、ホルモンの旨味が凝縮された深い味わいの濃厚スープです。逆に辛いものが好きな人は唐辛子があるので好みの辛さにすることもできます。ホルモンはクセがなく、食感はぷりぷりで口に入れた瞬間ホルモンの甘い脂が溶け出し絶品です。野菜も野菜の甘味とホルモンの旨味がマッチし、いくらでも食べることができます。少し味を変えたいと思ったら、生卵を頼みすき焼き風に溶き卵と一緒に食べるのもおススメです。



メにはちゃんぽん麺やうどんがあり、ホルモンと野菜の旨味を余すことなく楽しめます。またホルモン鍋はお持ち帰りもでき、自宅でも食べることができます。ホルモン鍋以外にも一品料理として淡路島産タコの唐揚げ、淡路島オニオンリングなど淡路島のグルメも楽しめます。淡路島に来たらぜひ寄ってみてください。



<店舗情報>

店 名：海岸通り お富
住 所：洲本市海岸通り1-4-8
T E L：0799-23-0066

令和元年度 兵庫県精度管理調査報告会の開催について

1. 日 時：2020年3月14日(土) 15:00～17:30
 2. 会 場：兵庫県医師会館 2階大会議室
 3. 内 容：「令和元年度 精度管理調査の概要」 佐藤 伊都子 先生
「令和元年度 精度管理 臨床化学分野の概要」 渡邊 勇氣 先生
「令和元年度 精度管理報告 病理細胞検査分野の概要」 小林 真 先生
「総評」 兵庫医科大学 臨床検査医学講座 主任教授 小柴 賢洋 先生
 4. 参加費：無料
- ※参加案内等は、県医師会より精度管理調査参加施設に送付されます

第10回西播地区研修会のお知らせ

1. 日 時：2020年4月5日(日) 13:30～(13:00～受付開始)
2. 場 所：姫路・西はりま地場産業センター(じばさんびる) 9F 901会議室
TEL：079-289-2382(代表) 〒670-0962 兵庫県姫路市南駅前町123番
(www.jibasan.or.jp/summary/objective.html)
3. 内 容：13:30～14:00 司会：真田 浩一(兵庫県臨床検査技師会 会長)
「災害時におけるこころのケアについて」
津田 香都 先生(姫路赤十字病院 看護部)
- 14:00～14:30 司会：山中 清史(姫路医療センター 臨床検査科技師長)
「災害時における臨床検査技師の関わりについて」
安部 史生 先生(神戸赤十字病院)
- (休憩10分)
- 14:40～15:10 司会：大崎 博之(兵庫県臨床検査技師会 組織部長)
「災害時におけるDVT検診について」
箕田 直樹 先生(姫路赤十字病院)
- 15:10～15:55 司会：綿貫 裕(兵庫県臨床検査技師会 副会長)
「熊本地震での実際の災害支援について」
大前 嘉良 先生(紀南病院)
4. 日臨技生涯教育点数：基礎20点
5. 参加費：会員：500円、非会員：2,000円 ※会員証をお持ち下さい。

【連絡先】姫路赤十字病院 検査技術部 住ノ江 功夫 isao.suminoe0302@gmail.com

求人情報

*詳細は求人先に各自お問い合わせください。

●市立伊丹病院

交 通：JR「伊丹」、阪急「伊丹」下車 市バス10～15分「伊丹病院住友前」下車
採用条件：正規職員(腹部超音波検査の経験5年以上)詳しくは病院ホームページ参照
業務内容：生理検査
問合せ先：072-777-3118
(総務課 人事研修担当)

●県立加古川医療センター

交 通：JR「加古川」下車 神姫バス16分「加古川医療センター」下車
採用条件：臨時的任用職員(週5日)
業務内容：検体検査、採血
問合せ先：079-497-7000 (総務課)

令和元年度 臨時総会と講演会の開催について (ご案内)

開催日 2020年3月20日(金・祝) 13:00～

会場 兵臨技研修センター

スケジュール 【臨時総会】 13:00～13:50

- 1) 開会の辞
- 2) 会長挨拶
- 3) 議案審議 第1号議案 令和2年度 事業計画の承認について
第2号議案 令和2年度 予算の承認について

4) 閉会の辞

【表彰式】 13:50～13:55

兵庫県自治賞 坂本 秀生会員(神戸常盤大学)

内川 昭文会員(姫路市医師会)

がん予防功労者表彰 山尾 直輝会員(隈病院)

【講演】 14:00～15:00

医療法改正で精度管理が変わる!? -基礎から学ぶ精度管理-


バイオ・ラッドラボラトリーズ 株式会社


診断薬マーケティング部 植村 康浩先生

※ 議案書は兵臨技ホームページに掲載しています。

FUJIFILM
Value from Innovation

全項目反応時間 **10分** を実現
免疫検査は新たなステージへ





自動化学発光酵素免疫分析装置 Accuraseed

特長

- ▶ 全項目反応時間 10分
- ▶ サンプル量 10μL～35μL
- ▶ 最大24項目ランダムアクセス処理
- ▶ 処理能力 180テスト/時間
- ▶ モノテスト試薬

医療機器届出番号 27B3X00024000015

【製造販売元】
富士フイルム 和光純薬株式会社
〒540-8605 大阪市中央区道修町三丁目1番2号

【問い合わせ先】
臨床検査薬 カスタマーサポートセンター
Tel: 03-3270-9134(ダイヤルイン)